

うねり

— 生きるために —

作詞：藤井 慶子

作曲：高橋久美子

(2011)

うねり

― 生きるために ―

藤井 慶子

大きな揺れのあと

海は豹変ひょうへんした

はげしい憤りイキドオにもえて

のたちまわり

おびただしい日常を

根こそぎ 鷺掴ろづかみにした

地球の心がゆがみ

狂気におおわれた一日

のはじまりだった

幾千年のうねりを

くり返す地層はの闇が

光りを拒んで

地球の縁ふちでふるえている

人々の止むに止まれぬ心が

大きくうねりはじめた

全てを失った人達のもとへ

日本中の 愛がとどく

世界中の 愛がとどく

再生の祈りは

天地四方に広がった

村人たちよ

再起の のろしをあげよう

明日に向かつて

生きるために

希望に向かつて

生きるために

記憶のなかにある

あの ピチピチと魚がはねる

光りあふれる 海に

黄金色がねいろの 波打つ田畑に

再びめぐりあえる

その日まで

世界中の人々よ

再生の愛と祈りを

捧げよう

力強い 愛のうねりを

とどけよう

人々の心の中に根付く

その愛を

ゆるぎなく

彼の地にとどけ

愛よ！

★初演情報

二〇一一年八月三〇日 津田ホール 第六回「邦楽器とともに」

詩…藤井慶子、曲…高橋久美子

青山恵子（メゾソプラノ）、市川慎（十七絃）、小湊昭尚（尺八）

●女声：1名（記譜、奏法に関しては楽譜に記載）

●尺八：1名＜一尺八寸、二尺三寸持ち替え＞（記譜、奏法に関しては楽譜に記載）
ユリは必要な箇所、またはユリの種類のみ記載。その他は適宜使用してもよい。

●十七絃：1名（調絃、基本的記譜に関しては下記に、その他は楽譜に記載）
ユリは必要箇所のみ記載。適宜使用してもよい

◇調絃



◇記譜



全音押し（スラー付きは押した後、または押し放した後に弾きなおさないこと。
スラー間に棒線がある場合は、よりなめらかに音程に移行させること）



半音押し（例は押し放し）



ツキ



ピチカート（+Rは右手薬指で）



トレモロ／グリッサンド



ヒキ



ハーモニクス／響きをとめる



スクイ

○演奏上の注意

- 1、テンポ設定はあくまで目安であって、演奏の現場で適宜、変更してよい。
- 2、強弱の指示についても同様。
- 3、ひとつのテンポの指示でくられた楽句の中で、テンポのゆれ（拍の移動）があってもよい。
- 4、全体的には3名の演奏者が上記1.2.3.をふまえて、お互いの発音に生き生きと反応しあうよう演奏すること。

尺八：一尺八寸、E部分のみ二尺三寸持ちかえ
十七絃：C D F F# G Ab Bb C D E F# G Ab B C D E

※声の音程や音価は目安程度であり、適宜変更してよい
また、A全体の音程が低すぎる場合は、十七絃、尺八はそのまま
(ほとんど音程がないので)声のみ移調してもよい。

(2011)

4

声

う ね e - え - り

mp *mf*

う ね e - e え e - e - e - e - e - e ー ー

f

※e-eは何度でもよい

rit.

4

尺

mp *p* *mp* *p* *mf*

accel. *rit.*

4

17

高

中

低

cresc. *accel.* *rit.* *mf*

3

左側

p 絃

cresc. *accel.* *rit.* *mf*

B (♩ = 49)

声
6
オ お お き な ゆ れ の あ と — — オ う み は ひ ょ う へ ん し た
f *mf* *f*

尺
6
(DF) *tr*
mf *mp*

17
(L.H.) *f* ※アルペジオが遅く なくても構わない

stick
(R.H.) *f* ※kuri-stickを指定の場所(おおよそ)でshake ※急激にポジションを上げて

柱左側
p絃
(L.H.)

8
声
※Hを活かして 3
ア は げ エ し い イ キ ド オ リ に も え て の — た う ち ま わ り
f *rit.*

尺
8
mf 3 *cresc.* ※装飾音ではなく音の移行時に 聞こえる程度 *rit.* 3 Flatt.(玉音)

17
8
※急激にポジションを上げて
3
rit. *p* ※絃に押さえつけながら 引きずるように。 shakeしない

stick
p絃

柱左側

(♩ = 42)

9

声

※Chを活かして

お び - た だ し い に ち じ ょ う を - ね こ そ ぎ わ し づ か み

mp *mf* *f*

尺

※ ユリなし

※ タテユリの幅を徐々に大きく

p *mp* *mf* *f* *mp*

17

stick

※shake

※stickを置く

12

声

(V)

- に イ - し - た - ア ア ah

mf *mp*

尺

Flatt.(玉音)

※ ヨコユリの幅を徐々に大きく

mf *mp* *mf* *mp* *p*

17

※指は左右どちらでもよい

mp *p*

16

声

ア ア ah

p *pp*

尺

rit. ※二尺三寸もちかえ

p *pp*

17

rit. (七Bb→B)

p

C (♩ = 38)

声 20

七 ※ユリ (絶対に必要なところのみ記した。適宜Uユリを用いて) 七 九 七 5 ち き う *mp*

20 17 *mp* *mf* *mp* *p*

D (♩ = 64)

声 23 の こ こ ろ が ゆ が ア み

23 17

※ 掛け押しする必要はない。むしろ押し手はすぐに放し、 *simile*。
音程がもとに戻っていくあやうい余韻を聴かせる

声 26 きょう き におおわれた ー ア い ち に ち の はじまりだった *mf* *mp* *rit.*

尺 26 *rit.* *mp*

26 17

※ 響きを止める

E Tempo rubato (♩ = 52)

声 30

※(DC#)このあたりの音が認識出来る位のタテユリで ※ユリ幅を徐々に大きく ※マワシユリ ヒ 3 7 3 7 8 ハ 大メリ (FDb) あたりの音が聞こえるように

30 尺 *mf* *mp* *p* *mp* *pp* *mp* *mf*

30 ※二尺三寸で

30 17

〈3F→E、4F#→F、1F#→F、3Ab→A〉

34

声

34

尺

17

mf

※タデユリから徐々に
Flatt.へ Flatt.

※呑み節(謡)
口をMの発音をする時のように ※謡曲の節なしの部分のように、
閉じて飲み込むように ひとつづつにテヌートをつけ
押し出すかのように。

ひかアー アh アーリをーこばア Mん でエエエ ちきうのふちで ふる えエーてーいーる

mp mf

※なめらかに「ah」へ移行し響かせる

※一尺八寸もちかえ

※ユリなし

G.P.

G.P.

G.P.
(六Ab→A)

F ♩ = 60 (Tempo rubato)

39

声

39

尺

17

pp

mp

p

accel. rit. accel. rit.

※ユリなし

※Fの間は全て指で

accel. (指で) rit.

accel. rit.

※口を閉じてハミング

mu mp

p

45

声

※口を開けてN、鼻で響かせるように

n

尺

45

17

45

48

声

3

3

rit.

※唇を閉じて

mu

mf

p

尺

48

mp

pp

rit.

48

17

48

pp

G (♩ = 48)

51

声

※深く温かい声で

mu mu

mf

mu

n

cresc.e accel.

n

※次第にAhへもっていく

ah

f

p

mp

ppp

a tempo

尺

51

※爪で

ハ ↑

3

2

2

3

a tempo

7

51

mf

mfpp

mp

ppp

cresc.e accel.

H (♩ = 32)

56

声

ひと ひとの - やむ にやまれぬ こころオが お - おきく - うねりはじめた -

mp *p* *mf*

尺

56

rit. *a tempo*

pp *mp* *p mp*

※ユリなし

17

56

mp *rit.* *a tempo*

61

声

すべてをうしなつたひとたちのもとへ にほんじゅうのあいがとどくせかいじゅうのあいがとどく

mp *mf* *mf* *f* *mp*

尺

61

accel. *rit.*

mp *p*

17

61

mf *mp* *mf* *mf* *p*

I ♩ = 66

63

声

さいせいのいのりは - てんちしほうに ひろ - まった -

mf *f* *p*

尺

63

accel. *rit.*

mf

17

63

mf *accel.* *rit.* *mf*

66

声

66

尺

17

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

mp *mf*

むら び と た ち よ

mp *cresc.*

72

声

72

尺

17

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

mf *cresc.*

さ い き の の ろ し を あ げ よ う - - - あ す に む か っ て て - *cresc.*

mp *mf* *cresc.*

78

声

78

尺

17

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

九 ↑

f *mf* *f*

い き る た め に - き ぼ う に む か っ て - - い - き る た め に - *f*

f

J ♩ = 198 = (♩. = 66)

84

声

き お く の な か に あ る あ の ビ チ ビ チ と さ か な が は ね る

mf

尺

84

mf *mp*

17

L.H.

R.H.

mf

88

声

ひ か り あ ふ れ る う み に - - こ が ね い る の

f *mf*

尺

88

mp

17

mf *f* *mp*

93

声

な み う つ た は た に ふ た た び - め ぐ り あ える そ の

f

尺

93

cresc.

17

mf *cresc.*

97

声 ひ ま で - - - *mf* *cresc.*
ah

尺 97 *mf* *cresc.*

17 97 *cresc.*

101 *accel.*

声 - *f*

尺 101 *f* *accel.*

17 101 *f* *accel.*

Tempo rubato

105 **K** (♩ = 43) *ff* *mp* *rit. 3* *a tempo* *mf*

声 せ か い じゅう の ひ と び と よ さ い せ い の あ い の う ね り を

尺 105 *ff*

17 105 *ff*

♩ = 198

108

声

wo

p *mp* *mp*

さ さ - げ よ う

尺

108

pp *p* *mp*

17

108

p *mp*

114

声

mu

p

rit.

尺

114 ヒ

pp

rit.

17

114

p

L ♩ = 60

120

声

ち か ら づ よ い - ア あ - い の う ね り を - と - - け よ う

f *mf*

rit.

尺

120

17

120

mf *mp* *mf*

※ ゆっくり力を抜いてアルペジオ

121 *a tempo* *accel.* 3 *rit.* *a tempo* 3

声 *mp* ひ と び と の - こ こ ろ に *mf* ね 3 づ く - *mp* そ の あ い を -

尺 121

17 121 全て中指で *a tempo* *accel.* *rit.* 3 *a tempo*

p + *mf* *mp*

122 3 3 3 *accel.* 3 *rit.* *M* ♩ = 52

声 *mf* ゆ る ぎ な く か の ち に と *f* ど け *mp* *pp* あ い よ - *mp*

尺 122

17 122 5 3 3 5 *rit.* 3 5 *mp* *pp* *mp*

柱左側 p 絃 10 4

124 3 3 *rit.* 3

声 *mp* ァ あ - い よ - *mf* *p* 愛 よ!

尺 124

17 124 8 ツ 九 *rit.* 放 ヒ

柱左側 p 絃 6 4

(約11分)